

再生可能エネルギーを活用したまちづくりの進捗について

問 企業連携推進課☎72・3158



「いしかり地産地活博」を開催しました！

石狩市は昨年11月29日に「こども未来館あいぽーとで、こども向けまちづくり周知イベント「いしかり地産地活博2025」を開催しました。こどもたちが遊びや体験を通して、洋上風力をはじめとしたエネルギー政策などを楽しみながら知ることができます。

このイベントのきっかけは、令和6年12月に実施した洋上風力に関する市民の皆さんとのワークショップです。市内の経済・環境・子育て・連合町内会など、幅広い団体の代表者が集まり、洋上風力というまちの大きな変化の可能性を前に、それぞれの立場で「将来の石狩市に残したいもの」を語り合いました。市の政策や洋上風力について、さまざまな意見が飛び交いましたが、「こどもの笑顔を残したい」という意見は参加者全員の共通認識でした。

このワークショップを経て生まれたのが「いしかり地産地活博」です。石狩市で暮らすこどもたちが、笑顔で楽し

みながら、大人と同じようにまちづくりに参画することを目指しています。

昨年2月に開催した1回目の地産地活博は、市のエネルギー・環境政策の周知に限定した内容でしたが、今の石狩市を幅広く知ってもらうため、11月の2回目は、石狩鍋づくりや音楽ライブなどの文化体験、総合計画策定に向けた意見収集、ペットボトルリサイクルをすころくで伝える取り組みなども実施しました。当日は、たくさんのこどもたちが参加し、笑顔溢れるイベントになりました。

※「地産地活」とは

[地域でつくりられた再生可能エネルギーを地域で活用する]という意味を持つ市職員考案の「エネルギー政策のスローガンですが、今回は「地域で産まれたこどもたちが地域で活躍できるように」という願いを込めてイベント名になりました。

まちを元気に! Hunt-Project始動

ハント
プロジェクト

石狩市は洋上風力により生まれる地域のさまざまなビジネスチャンスをつかむため、地域企業の皆さんと活動を進めています。

令和7年度は、洋上風力のサプライ

チェーン参画を目指す「業界研究」、洋上風力を契機にさまざまな地域課題の解決や地域貢献につながる取り組みを行う「地域活性化」、GX関連の教育活動を推進するための「教育・広報」の3部会に分かれて活動しています。

そのうち「地域活性化」部会のメンバーが立ち上げたのが「Hunt-Project(ハントプロジェクト)」です。企業間の横のつなぎを強化しながら、洋上風力により生まれる交流人口増を地域振興につなげる取り組みなど、まちづくりにチャレンジします。第一弾として、「こどもたちがまちづくりの主人公になるように」との思いで、こども未来館あいぽーとにプロジェクトのロゴマークが印字されたイスとテーブルを寄贈しました。

このイスとテーブルをきっかけに、

まちづくりに本気で取り組む大人たちがいることをこどもたちに伝え、年齢や立場を問わずにアイデアや意見を出し合い、共にまちづくりをすることを目指しています。

今後も洋上風力を契機として生まれた「Hunt-Project」に「注目ください。取り組みに興味がある、または一緒に活動したい企業や市民の皆さんのご連絡をお待ちしています！



Hunt-Projectロゴマークのひみつ

よく見ると上のマークが石狩の「石」に見えます。その下に「狩」を意味するHunt。地域のチャンスをつかみに行くという思いが示されています。